

石川島記念病院

高石 幸人（在宅事業部 / 医師）

功 績 2025年9月以降、訪問診療業務を医師一人で継続しつつ、外来を週1コマ、入院患者も担当し、石川島記念病院の理念である「入院、外来から在宅まで」を体現し続けている功績。

推薦者氏名 若林陽盛

推薦理由 外来・入院・在宅を自ら担う体制を構築し、80名弱の在宅患者と入院患者を一貫して診療してきたその姿勢は、当院理念である「外来・入院から在宅まで一貫した質の高い医療」を体現し、在宅事業の安定と病院経営に大きく寄与したとして推薦いたします。

内 容

このたび理事長賞の候補者として、高石医師を推薦します。

高石医師は2025年3月に入職し、同年8月に訪問診療医が退職するという厳しい状況の中、単独で訪問診療を支えてきました。地域を支える医師になりたいという強い思いから、自ら院長に申し出て外来・入院診療も担う体制を構築。週1回の外来を継続しつつ、訪問診療患者の状態悪化時には速やかに入院指示を行い、担当医として入院後も一貫して診療にあたる“シームレスな医療”を実践しています。

現在、訪問診療では70名弱の患者さんを担当し、加えて3名の入院患者さんを受け持ちながら、患者数を落とすことなく診療体制を維持。訪問診療・訪問看護に関わる看護師や事務職員との関係も良好で、在宅事業部を地域の礎にするという目標を掲げ、自ら先頭に立ってチームを牽引しています。

高石医師の取り組みは、石川島記念病院の理念である「外来、入院から在宅まで一貫した質の高い医療の提供」を体現するものであり、診療の質向上と安定した事業運営の両立という点で病院経営にも大きく寄与しました。以上の理由から、高石医師を理事長賞に強く推薦いたします。